



広報 おけと

KETO

2023

8



人と、木と、おけと



6/17 こどもセンターどんぐり運動会



ぱんだ組(4歳児)綱引き



こあら組(3歳児)徒競走



ぞう組(5歳児)紅白リレー

7/15 置戸中学校大運動会



学年種目(2年生)三人三脚リレー



人間ばん馬

ひとまち おけと

常呂川ラフティング



6/24 育連協「川くだり体験」





赤十字フェス 2023、活動を紹介

赤十字フェスティバル2023in置戸が6月17日、置戸赤十字病院で開催されました。健康チェックコーナーでは、動脈硬化症検査や骨粗しょう症診断などを無料で受けることができ、健康に関心のある多くの来場者が訪れました。また、胆振東部・東日本大震災の災害救護活動のパネル展示や避難所体験コーナー、健康相談なども行われ、赤十字の活動を紹介しました。



置戸中学校1年生ふるさとの川を学ぶ

NPO法人常呂川自然学校の羽根石晃彦さんを講師に、「常呂川環境学習」が行われました。生徒は、春日の風穴に向かう林道入口でタモ網を使い、ヤマベの稚魚やアメマスを捕まえ、講師から説明を受けた後、川に放流しました。その後、勝山公民館で水の循環や採取した土壌を使った実験を通して、地域の森が美しい川や海を守っていることを学びました。



4年ぶり、置戸消防団消防演習

置戸消防団の消防演習が7月9日、晴天の下、ファミリースポーツセンターグラウンドで実施されました。この日は、町内各分団から67人の消防団員が参加し、小隊訓練や消防ポンプ車操法など日ごろの訓練の成果を披露しました。演習の最後を飾った模擬火災訓練では、消防車が一斉に放水し、中央公民館前庭に巨大な6つの水柱が並びました。



女満別空港の仕事を体験

上空飛行体験を通じて、地元への郷土愛を育むことを目的とした、ふるさと教育チャーター事業が中学3年生と小学5年生を対象に行われました。女満別空港に到着した参加者たちは、搭乗手続きの模擬体験など空港での仕事について学びました。上空飛行体験は、雨雲の影響により残念ながら置戸の上空を飛行できませんでしたが、サロマ湖周辺などの遊覧飛行を体験しました。

人間ばん馬



7人曳き優勝!! ホワイトエクスプレス



7人曳き2位、アキタホマレ



7人曳き3位、アンリーアンリー



7人曳き5位、アンリーⅡ世



7人曳き7位、トムズ



選手宣誓、ホワイトエクスプレス



小学生・大人3人曳きレース

第56回おけと夏まつり・第46回人間ばん馬大会が7月2日(日)に開催されました。熱気あふれる様子をフォトレポートでお届けします。

○7人曳きレース結果

- | | |
|--------------------|-----------|
| 1位 ホワイトエクスプレス (北見) | 【1分22秒84】 |
| 2位 アキタホマレ (置戸) | 【1分26秒99】 |
| 3位 アンリーアンリー (置戸) | 【1分40秒89】 |

46回

おけと山神祭

第56回

おけと夏まつり



5人曳き優勝！レイワホースワン



5人曳き2位、アキタホマレ



5人曳き3位、アンリーアンリー



の青木勉さん



5人曳き4位、ワガママボーイズ1981



最多出場、役場野球部ドンネルオー



中学生・高校生レース

○5人曳きレース結果

- | | | |
|----|--------------|-----------|
| 1位 | レイワホースワン（北見） | 【3分01秒36】 |
| 2位 | アキタホマレ（置戸） | 【3分31秒09】 |
| 3位 | アンリーアンリー（置戸） | 【3分53秒63】 |



4年ぶりの小唄踊り、伝統的な踊りを披露

おけとの夏の一大イベントを楽しもうと、会場には多くの人を訪れました。

素人縁日や飲食コーナーでは、順番待ちの長い列ができるなど賑わいを見せ、小唄踊りでは、大勢の観客を前にお揃いの浴衣姿で伝統的な踊りを披露しました。

置戸発コンサートでは、9組が出場し美声や華麗なダンスを披露。ゲストステージショーでは、ものまね芸人の古賀シュウさんが登場し、会場を笑いで沸かせました。途中、小ぶりの雨が降りましたが、来場者は雨具を身に着けながらステージを楽しんでいました。

フィナーレを飾った花火大会では、大小さまざまな花火が打ち上げられ、子どもから大人まで楽しい夏のひとときを満喫していました。



素人縁日



置戸高校



フラサークル置戸



多くの人で賑わう飲食コーナー



フミカナ



キッズダンスチーム「クラッピー」



ゲートボール協会
(井上勇さん、藤田政子さん)



秋田老人クラブ



カラオケ絆(阿部修さん)



ゲートボール協会
(佐藤幹夫さん、越野キヌ子さん)



OKETOリズム体操



カラオケ絆(高橋ツヤ子さん)



ゲストステージショー
(ものまね芸人:古賀シュウ)



置戸町役場



大抽選会



打上花火大会

勝山郵便局で住民票の写しなどが取得できるようになりました

地域住民サービスの向上のため、勝山郵便局で住民票の写しや納税証明書の交付など、役場窓口業務の一部を取り扱う事務が7月1日から開始されました。

交付事務の開始に先立ち、7月3日に勝山郵便局でオープニングセレモニーが執り行われ、関係者など15人が出席する中、深川町長や浄土英二日本郵便株式会社北海道支社長、長瀬大輔勝山郵便局長によるテープカットが行われました。



取扱う証明書

証明書の種類	手数料 (1件)	請求できる方
戸籍全部事項証明、戸籍個人事項証明	450円	当該戸籍に記載又は記録されている方
除籍全部事項証明、除籍個人事項証明、 除籍・改製原戸籍謄本・抄本	750円	当該戸籍に記載又は記録されている方
住民票の写し	300円	本人及び同一世帯の方
戸籍附票	300円	当該附票に記載又は記録されている方
印鑑登録証明書	400円	本人及び代理人
納税証明書	400円	本人及び同一世帯の方
軽自動車税納税証明書（車検用）	無 料	本人及び代理人

取扱日及び取扱時間

月曜日から金曜日の午前9時から午後5時まで
(ただし土曜・日曜、祝日および12月30日から1月4日を除く)

交付申請に必要な本人確認書類

運転免許証、マイナンバーカード、パスポート、身体障害者手帳などの顔写真が付いている
官公署が発行したもの1点。

または、健康保険証、年金手帳、介護保険証などの顔写真が付いていないもの2点。

※印鑑登録証明書の交付には、上記の本人確認書類と印鑑登録証が必要となります。

■お問い合わせ 町民生活課住民年金係 (☎52-3315)

褒章、叙勲受章おめでとうございます

前田篤氏 藍綬褒章

前田篤氏の褒章伝達式が、6月16日に役場庁舎で挙行され、沼津一憲置戸消防団長や関係者が同席するなか、深川町長から藍綬褒章の章記と褒章が伝達されました。

前田氏は、昭和58年4月に境野分団に入団。平成20年1月に境野分団長、令和元年9月からは置戸消防団副団長を務め、40年以上にわたり消防団活動に貢献しています。これまでも消防庁長官から永年勤続功労章を受けるなど、多くの表彰を受けており、現在も副団長として住民の安心と安全を守るために尽力されています。



故紀國弘氏 旭日単光章

今年2月に亡くなられた故紀國弘氏の叙勲伝達式が、6月15日に役場庁舎で挙行され、妻の信子さんに深川町長から旭日単光章の勲記と勲章が伝達されました。

故紀國氏は、昭和31年に置戸町に奉職以来、41年間地方自治の発展に貢献し、老人ホーム園長、福祉課長などを歴任。退職後の平成11年12月に町選挙管理委員会委員に選任され、平成27年12月までの4期16年在職し、選任当初から委員長として選挙管理委員会の円滑な運営に尽力されました。



おもてなし セレクション OMOTENASHI Selection 受賞

オケクラフトの「エゾマツの椀」がおもてなしセレクション2023を受賞しました。

おもてなしセレクションは、日本の優れたおもてなし心あふれる商品・サービスを発掘し、世界に広めることを目的に2015年に創設された賞です。日本在住の外国人有識者による現物審査などを実施し、使う人を思いやる心から生まれたこだわりの技や伝統を継承しながらも、現代に向けて改良を重ねる創意工夫の活動を評価。「世界に発信したい日本ならではの魅力にあふれている」と認められた商品・サービスをおもてなしセレクションとして認定しています。





はるゆき
佐藤 陽幸くん ●4歳11カ月 ●若松
佐藤 典幸さん・麻里奈さんのお子さん

自衛隊員になりたい!

体を動かすことが大好きな陽幸くん。最近、水泳の体験教室や自転車に乗る練習を頑張っています。好きな食べ物はお母さんお手製の牛丼。野菜がちょっと苦手です。お家では、レゴブロックや2歳年下の妹と追いかけて遊んで仲良く遊んでいます。最近楽しかったことは、家族で網走市のでんとらんどに行ったこと。無我夢中で遊んでいたそうです。もうすぐやってくる誕生日のプレゼントには、ゲームソフトをおねだり中。将来の夢は、自衛隊員になること。そんな陽幸くんのことをご両親は「自分の考えをしっかり持って、元気に大きく育ててほしいです」と、愛息子の成長を温かく見守っています。

今晚つくれる! 食改さんの かんたんレシピ



夏野菜の辛みそ炒めのつけ(そうめん)

1人分 399kcal 食塩相当量 2.0g

材料(2人分)

そうめん2束(乾100g)、ナス1本(100g)、豚バラ肉スライス80g、ピーマン2個(60g)、生姜15g、ミョウガ1つ(15g)、みそ大さじ1(18g)、サラダ油大さじ1/2(6g)、醤油小さじ1/2(3g)、砂糖小さじ1(3g)、豆板醤小さじ1/2(3g)

作り方

- ①ナスとピーマンは1cm幅に切る。生姜とミョウガは千切りにする。豚肉も一口大に切る。
- ②フライパンで、生姜、豚肉、ナス、ピーマンの順に油で炒める。
- ③水1/2カップと調味料をすべて加え煮立たせる。
- ④そうめんを茹で水でよく洗い水気をきる。
- ⑤③にミョウガを入れて軽く炒め煮し、そうめんに乗せて出来上がり。

ワンポイント

豆板醤はお好みで調整を。入れすぎは塩分も多くなるので、増やしたい方はみそか醤油を減らして。

まちづき月記

置戸町長 深川 正美

おけとの夏の風物詩「第四十六回人間ばん馬大会」は、前日までの心配をよそに当日は好天に恵まれ、多くの方のご協力により、四年ぶりに開催することができました。「血わき、肉おどる」とは、人間ばん馬にぴったりの言葉です。丸太を積んだバチゾリを引く選手表情、筋肉の躍動、必死にゴールへ向かう選手たちに、応援する私たちも手に汗握りながら、思わず自然と大声で「がんばれ」と声援を送ります。その応援が最後の力となってゴールするチームも少なくありません。コロナ禍で中止が続いた二年間、「どうしたらこの大会を継続できるか」を検討いただいた商工会青年部をはじめ各界代表の検討委員会の皆さんに感謝いたします。「人間ばん馬大会」は三〇年やればマンネリでも五〇年経てば伝統で、百年続けば伝説になると、この町の歴史や文化を後世に語り継ぐことの大切さを感じる大会でありました。

先日、ぽっぱ絵画館開設時から物心両面でご支援いただいた東京にある「画廊宮坂」の宮坂祐次様の突然の計報が届きました。幾度となく来町され、私は昨年六月にお目にかかりましたが、物静かな方なのにこれほどまでに情熱を傾けていただいていることが不思議でした。今回お亡くなりになられても、ぽっぱ絵画館のツアーが中止にならないようにと事実を伏せられて、奥様も本州からのツアーを引率されていました。それを思うと感謝とともに切ない気持ちでいっぱいになります。故人のぽっぱ絵画館や本町に対してのご厚情に、只々手を合わせます。

高齢者等緊急通報システム ～ボタンの向こうには安心があります～

今月の担当

高齢者福祉係主査
當麻 隼

地域福祉センター-高齢者福祉係
(☎52-3333)

■緊急通報システムとは？

利用者が急病など緊急事態発生時に緊急通報装置のボタンを押すだけで「安全センター」につながり、利用者に代わって救急車の手配、親戚や協力者への連絡をしてくれます。

火災発生やガス漏れの危険がある時は、各センサー（ガス・熱・煙）の発報情報を受けた安全センターから援護要請や消防への出動要請を行います。

緊急通報装置（端末機、ペンダント、センサー）は、ご自宅の電話回線を利用して設置します。

■対象となる方

健康に不安のある65歳以上のひとり暮らし高齢者世帯または準ずる世帯で、緊急時対応が困難な世帯、重度の身体障がい者世帯などが対象です。

■安全センターとは？

利用者の安否確認や利用者から緊急通報などがあった際に対応する場所です。

24時間365日体制で看護師などが常駐し、利用者からの緊急通報時の相談に対応をします。

利用申込みの時に個人台帳に住所、生年月日、病歴、緊急連絡先、協力員などを登録します。緊急通報が入ったら直ぐに「どこに住んでいる」、「どんな人からの通報」、「どこへ連絡をすればよいのか」がわかり、その情報をもとにそれぞれの利用者にあった対応をします。

■実際にあった事例

ケース1

ひとり暮らしの方が「息苦しい」と緊急ボタンを押し相談したところ、安全センターで管理している個人台帳をもとに速やかに救急車、主治医、家族に連絡が入り、医療機関へ搬送され早期治療につなげることができました。

ケース2

ガスコンロで煮魚を調理中にその場を離れ、その後、忘れて外へ出てしまった。鍋の空焚きにより煙が発生。煙センサーが作動し、安全センターへ通報が入り、通報装置を通して利用者へ安全確認の呼びかけをするが応答がなかったため、安全センターから消防に出動要請し、消防隊員により対応。排煙や体調確認ができ、火事には至りませんでした。

■まとめ

利用者からの通報を待つだけではなく、安全センターから定期的に利用者へお電話をします。利用者との話を通じて、病気の予防や早期発見・早期対応に努めています。お話の内容は個人台帳に記録し、体調や生活状況の変化を把握して万が一に備えます。

お伺い電話の際に利用者の体調がすぐれないことを把握した場合は、必要に応じて救急車の出動要請などの対応も行っています。

「まさか」の出来事から利用者を守るために安心と安全を提供していきます。

設置を希望する方や興味のある方は、地域福祉センター-高齢者福祉係（☎52-3333）へご相談ください。

※申請に基づいて必要性が審査され、設置の可否が決定されます。場合によっては設置できない場合もあります。

地域おこし協力隊活動日誌

＼ 初めまして /
地域おこし協力隊員 馬場 裕之

初めまして、今年6月より地域おこし協力隊に着任しました馬場裕之（ばばひろゆき）と申します。佐賀県出身で、5月末より置戸町に住んでいます。

初めて住む町、初めての北海道暮らし。気候はもちろん、生えている植物、図書館の暖炉、レンガ造りのサイロ（サイロという言葉の意味も置戸町に来てから知りました）、畦道がほとんどない広大な玉ねぎ畑、エゾハルゼミの声、野生の鹿やキツネ、リス。五感で触れる全てのものが新鮮で、水田の広がる郷里と似ているようでまるで違う、異国に来たような不思議な感覚で日々を過ごしています。

先日のおまつりでは、人生初となる人間ばん馬の5人曳きレースに挑戦しました。結果は予選8チーム中7位と奮いませんでしたが、私た

ちの掛け声に合わせて沿道の皆さんが掛けてくださった「せーの」の大合唱、諸先輩方のように動いてくれない丸太の重さ、ゴールした時の体の引きちぎれるような疲労感、そして何より何ものにも代えがたい達成感は忘れることができません。

さて、私の仕事ですが、協力隊マネージャーとして他隊員のサポートをしながら、4月にオープンした地域おこし協力隊事務所に常駐しています。町内の皆さんにとっても気軽に立ち寄っていただけるような事務所を作っていきたいと思いますので、事務所やまちで見かけた際は、オススメの場所や北国暮らしのアドバイスなど、いろいろな話をお聞かせください。皆さんのお話を楽しみにしています。

これからもどうぞ、よろしくお願いします。



喜びと悲しみ(敬称略)

■お悔やみ申し上げます

○石井 静江	87歳	境野旭	6/12
○原 重男	91歳	常楽園	6/25
○松本 ツル	87歳	常楽園	6/26

人の動き

●世帯数	1,379世帯（－3世帯）
●人 □	2,644人（－7人）
●男1,229人（－1人）女1,415人（－6人）	
令和5年6月30日現在（ ）内は5月末比	

置戸の情報をインターネットでチェック！



人と、木と、おけと



ホームページ



YouTube

編集後記

☆4年ぶりの人間ばん馬大会は、7人曳き・5人曳きともに2位はアキタホマレ、3位はアンリーアンリーと地元勢が活躍しました。今から来年の大会が楽しみです。㊿

■今月号の表紙：7月2日、第46回人間ばん馬大会。5人曳き決勝レースのアキタホマレ